



新しい時代「令和」の幕開け

2019年5月1日 新元号「令和」が幕を開けました。

「初春の令月にして、氣淑(きよ)く風和(な)ぎ、梅は鏡前の粉を抜き、
蘭は珮後(はいご)の香を薫す。」

日本最古の歌集「万葉集」の「梅花(うめのはな)の歌三十二首」より出展



日本の将来が、明るく希望に満ちるようという思いが込められているようですね。
どんな時代になるのか、楽しみです。

30年続いた「平成」は皆さんにとってどんな時代でしたでしょうか？
経済という観点で振り返ると、日本でも世界でも、様々なことが起こり、経済に影響を与えました。
バブル崩壊や消費税導入。リーマンショックやマイナス金利政策の導入が挙げられます。
昨今では「爆買」という言葉が有名になったように、外国人観光客が増えインバウンド需要が高まるなど、日本に
大きな経済効果をもたらしたのも、記憶に新しいですね。

世界時価総額ランキング

平成元年。
世界の時価総額ランキング。
50位以内に**日本企業は、なんと32社**ランクインしています。
世界ナンバーワンは、**NTT**でした。
世界経済大国の**アメリカで15社**です。

平成元年 世界時価総額ランキング				平成30年 世界時価総額ランキング			
順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名	順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	NTT	1,638.6	日本	1	アップル	9,409.5	米国
2	日本興業銀行	715.9	日本	2	アマゾン・ドット・コム	8,800.6	米国
3	住友銀行	695.9	日本	3	アルファベット	8,336.6	米国
4	富士銀行	670.8	日本	4	マイクロソフト	8,158.4	米国
5	第一勧業銀行	660.9	日本	5	フェイスブック	6,092.5	米国
6	IBM	646.5	米国	6	パークシャー・ハサウェイ	4,925.0	米国
7	三菱銀行	592.7	日本	7	アリババグループホールディング	4,795.8	中国
8	エクソン	549.2	米国	8	テンセントホールディングス	4,557.3	中国
9	東京電力	544.6	日本	9	JPMorgan・チェース	3,740.0	米国
10	ロイヤル・ダッチ・シェル	543.6	英国	10	エクソン・モービル	3,446.5	米国

※週刊ダイヤモンドより抜粋

では**平成30年**はどうでしょうか？
世界トップ50の中に**日本企業は、僅か1社**。
35位に**トヨタ自動車**がランクインしているだけです。
アメリカは、31社。**アップル・アマゾン・フェイスブック**など
皆さんが利用している身近な企業が並んでいます。

30年間で、世界経済を牽引する企業も大きく変わりました。
どの企業が成長して、どの企業が衰退するかは誰にも分かりません。
トヨタ自動車で言えば**平成30年時価総額は平成元年の3.5倍以上に成長しています**。

世界全体でも時価総額は成長しています。
これから始まる「令和」の時代。日本の成長にも期待はしますが、
平成を振り返ってみると、やはり今後は日本だけにとどまらず、世界に視野を広げた資産形成を取り入れていく
必要がありますね。

弊社一同、新しい時代も皆さんの健全な資産形成をお手伝いいたします。



【発行】 株式会社F・P・S

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-7-20 新トヤマビル6階
(大阪メトロ 堺筋本町駅⑫番出口 徒歩1分)

代表電話：06-6262-0501 フリーコール 0800-111-5667

<https://fpsjp.com/>



HPIはこちらから

FB00045